

日本微生物資源学会第20回大会プログラム・要旨

会 期：平成25年6月26日（水）～28日（金）
会 場：つくば国際会議場（〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-20-3, <http://www.epochal.or.jp>）
つくば駅（つくばエクスプレス）から徒歩10分です。

大会事務局：〒305-0074 茨城県つくば市高野台3-1-1
独立行政法人理化学研究所バイオリソースセンター微生物材料開発室
Tel. 029-836-9556 Fax. 029-836-9561 E-mail: curator@jcm.riken.jp
大会長：大熊盛也

参加登録および参加費：

事前振り込み 会員：4,000円、非会員：6,000円、学生：1,000円、懇親会費：4,000円
当日払い 会員：6,000円、非会員：8,000円、学生：1,000円、懇親会費：4,000円
事前の参加費及び懇親会費のお振り込みにご協力下さい。
事前振り込みの締め切りは平成25年6月19日（水）です。

【ゆうちょ銀行から振り込まれる場合】

記 号：10600
番 号：30831431
名 義 人：ニホンビセイブツシゲンガツカイダイニジュツカイタイカイ

【他金融機関から振り込まれる場合】

銀 行 名：ゆうちょ銀行
店 名：〇六八（読み ゼロロクハチ）
店 番：068
預金種目：普通預金
口座番号：3083143
名 義 人：ニホンビセイブツシゲンガツカイダイニジュツカイタイカイ

事前振り込みして頂いた方は、e-mail (curator@jcm.riken.jp) にて下記事項をご連絡下さい。

題 名：JSCC大会参加費振込確認
本 文：ご氏名：
ご所属：
お振り込み日：

<お振り込み名義がご本人と異なる場合>
お振り込み名義：

プログラム概要：

6月26日（水）

13:00～14:30	編集委員会	小会議室 404室
14:30～16:00	カルチャーコレクション委員会	小会議室 404室
16:00～18:00	理事会	小会議室 404室

6月27日（木）

9:30～9:40	開会の挨拶	中ホール 200
9:40～11:00	実務ワークショップ	中ホール 200
11:10～12:10	一般講演（一人15分）4演題	中ホール 200
13:15～14:30	一般講演（一人15分）5演題	中ホール 200
14:30～15:30	ポスター発表	中ホール 200外

15:45～16:45	総会・授賞式	中ホール 200
16:45～17:45	学会賞受賞講演	中ホール 200
18:00～20:00	懇親会	

6月28日(金)

9:00～9:10	シンポジウム開会の挨拶	中ホール 200
9:10～11:40	シンポジウム5演題	中ホール 200
11:40～11:50	シンポジウムのまとめ及び閉会の挨拶	中ホール 200

口頭発表について:

各自のパソコンもしくは会場設置のパソコンをご使用下さい。Macintoshの方はコネクターを忘れずにお持ち下さい。会場設置のパソコンをご使用いただく場合はUSBメモリで発表ファイルをご持参いただき、事前の休憩時間までに動作確認を行って下さい。ソフトウェアのバージョンは以下のとおりです。

Macintosh: OS X v10.6, Office 2011 for Mac

Windows: Windows 7, Office 2010 (Mac上でWindows仮想化)

発表時間はプログラムをご参考下さい。いずれも質疑応答の時間を含みます。

ポスター発表について:

ポスターはA0サイズ以内で作成して下さい。固定用のピンは会場に準備いたします。6月27日の13:00までに発表者自身で掲示して下さい。また、大会終了時までに撤去して下さい。

プログラム:

[実務ワークショップ] (6月27日 9:40～11:00) 中ホール 200

「カルチャーコレクションの生物多様性条約(CBD)への取り組み方」

実務ワークショップの前身である実務担当者会議では過去2回、CBDをテーマにした会議を行ったが、それから10年が過ぎた。この間2010年には名古屋議定書が採択され、現在国内では批准に向けた国内措置が検討されている。またEUでは名古屋議定書発効後に信任コレクション制度を導入する事も提案されている。本ワークショップでは、CBDや名古屋議定書の概要とコレクション事業や学術研究への影響を紹介し、あわせて今後コレクションが取るべき対応について議論したい。

1. CBDと名古屋議定書の概要 安藤勝彦(NBRC)
2. コレクションにおけるCBD・名古屋議定書への対応について 伊藤 隆(JCM)
3. 学術研究におけるABS対応の課題 鈴木陸昭(NIG)

[一般講演] (6月27日 11:10～12:10, 13:15～14:30) 中ホール 200

O-1 (11:10～11:25)

森に酵母資源の宝庫を見つける

○遠藤力也¹, 升屋勇人², 大熊盛也¹

¹理研 BRC-JCM, ²森林総合研究所

O-2 (11:25～11:40)

らせん状の細胞外構造体を産出する淡水性鉄酸化細菌 OYT1 株の性状解析

○加藤真悟, 伊藤 隆, 大熊盛也

理研 BRC-JCM

- O-3 (11:40~11:55)
 せんだんごに生息する食物繊維分解微生物
 ○熊谷浩一¹, 田中尚人², 渡辺麻衣子³, 梶川揚申¹, 佐藤英一¹, 小西良子³, 岡田早苗¹
¹東京農業大学応用生物科学部生物応用化学科, ²東京農業大学応用生物科学部菌株保存室, ³国立医薬品食品衛生研究所衛生微生物部
- O-4 (11:55~12:10)
 レタス栽培圃場土から分離した *Mirafiori lettuce big-vein virus* 媒介菌 *Olpidium virulentus* (Sahtiy.) Karling
 ○野見山孝司¹, 笹谷孝英², 大崎秀樹¹, 石川浩一¹, 富岡啓介¹, 関口博之¹, 宮川久義¹, 竹原利明¹
¹農業・食品産業技術総合研究機構近畿中国四国農業研究センター, ²農業・食品産業技術総合研究機構九州沖縄農業研究センター
- O-5 (13:15~13:30)
 微生物資源の保全と持続可能な利用のためのアジア連携の重要性—Asian Consortium for the Conservation and Sustainable Use of Microbial Resources (ACM) 活動—
 ○川崎浩子, 関川智洋, 船曳理恵, 宮下美香, 伏見早百合, 安藤勝彦, 鈴木健一朗, 中川純一
 独・製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター (NBRC)
- O-6 (13:30~13:45)
 培養非依存の手法による土壌細菌集団内におけるプラスミドの宿主域の決定
 新谷政己^{1,2}, 松井一泰³, 井上潤一¹, 細山 哲⁴, 黄地祥子⁴, 山副敦司⁴, 野尻秀昭³, 金原和秀², 大熊盛也¹
¹理研 BRC-JCM, ²静岡大学大学院工学研究科, ³東京大学生物生産工学研究センター, ⁴製品評価技術基盤機構
- O-7 (13:45~14:00)
 微細緑藻ボルボックスから発見されたりケッチア “MIDORIKO” の共生と痕跡
 ○川船かおる¹, 本郷裕一², 浜地貴志³, 野崎久義¹
¹東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻, ²東京工業大学大学院生命理工学研究科生体システム専攻, ³京都大学大学院理学研究科生物科学専攻
- O-8 (14:00~14:15)
 1細胞レベルで解析するシロアリ腸内微生物叢
 ○雪 真弘¹, 新谷政己^{2,3}, 大熊盛也^{1,3}
¹理研バイオマス工学研究プログラム, ²静岡大学大学院工学研究科, ³理研 BRC-JCM
- O-9 (14:15~14:30)
 ハプト藻保存株の凍結保存と生存検査向上の取り組み
 ○森 史¹, ノエル マリーエレン², 湯本康盛¹, 石本美和¹, 河地正伸²
¹地球・人間環境フォーラム, ²国立環境研究所
- [ポスター発表] (6月27日 14:30~15:30) 中ホール 200 外
- P-1 *Porphyromonas cansulci* は *Porphyromonas crevioricanis* のシノニムである
 ○坂本光央, 大熊盛也
 理研 BRC-JCM
- P-2 黒麹菌関連株に関する問い合わせ対応, ならびにそれらの系統分類に関する最近の動向
 ○岡田 元, 飯田敏也, 大熊盛也
 理研 BRC-JCM

- P-3 枯草菌を比較対照とした納豆菌の欠損フェージの分析
○永井利郎, 富岡啓介*, 一木(植原)珠樹, 澤田宏之, 青木孝之, 佐藤豊三
農業生物資源研究所遺伝資源センター (*現: 農業・食品産業技術総合研究機構近畿中国四国農業研究センター)
- P-4 *Stenotrophomonas maltophilia* の分類学的研究
○黒川祐菜¹, 田中尚人¹, 飯野隆夫², 大熊盛也², 梶川揚申³, 佐藤英一³, 岡田早苗³
¹東京農業大学応用生物科学部菌株保存室, ²理研 BRC-JCM, ³東京農業大学応用生物科学部生物応用化学科
- P-5 糠床から分離した新規乳酸菌の分類学的研究
○入澤友啓¹, 北原真樹¹, 坂本光央¹, 田中尚人², 岡田早苗³, 大熊盛也¹
¹理研 BRC-JCM, ²東京農業大学応用生物科学部菌株保存室, ³東京農業大学応用生物科学部生物応用化学科
- P-6 ピーマンの実腐病を引き起こす *Fusarium incarnatum*/*F. equiseti* 種複合体の一菌種
○富岡啓介¹, 青木孝之², 永井利郎², 澤田宏之², 佐藤豊三²
¹農業・食品産業技術総合研究機構近畿中国四国農業研究センター, ²農業生物資源研究所遺伝資源センター
- P-7 *Leuconostoc mesenteroides* の亜種間の MLSA 解析
○八木裕介¹, 田中尚人², 佐藤英一¹, 梶川揚申¹, 瀬戸泰幸³, 岡田早苗¹
¹東京農業大学応用生物科学部生物応用化学科, ²東京農業大学応用生物科学部菌株保存室, ³雪印メグミルク株式会社ミルクサイエンス研究所
- P-8 メタン発酵液から集積培養した *Thermoplasmata* 綱の新規メタン生成古細菌 *Candidatus Methanogranum caenicola*
○飯野隆夫¹, 玉木秀幸², 玉澤 聡^{2,3}, 上野嘉之⁴, 大熊盛也¹, 鈴木健一郎⁵, 五十嵐泰夫⁶, 春田 伸⁷
¹理研 BRC-JCM, ²産業技術総合研究所, ³筑波大学, ⁴鹿島技術研究所, ⁵製品評価技術基盤機構, ⁶東京大学, ⁷首都大学東京
- P-9 陸上温泉に生息する好熱性微生物の分離試みについて
○大西真史^{1,2}, 高品知典¹, 伊藤 隆², 加藤真悟², 大熊盛也²
¹東洋大学大学院, ²理研 BRC-JCM
- P-10 マングローブに生息する微生物の特性
○荒谷佳佑¹, 田中尚人², 梶川揚申¹, 佐藤英一¹, 岡田早苗¹
¹東京農業大学応用生物科学部生物応用化学科, ²東京農業大学応用生物科学部菌株保存室
- P-11 *Armadillidium vulgare* (オカダンゴムシ) 排泄物の細菌群集解析
○飯田敏也, 大熊盛也
理研 BRC-JCM
- P-12 NBRC の冬虫夏草コレクション
○伴さやか¹, 坂根 健¹, 田淵由美子¹, 島村具仁子¹, 中桐 昭², 鈴木健一郎¹
¹独・製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター (NBRC), ²鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター
- P-13 国立環境研究所における NBRP 藻類リソースの紹介
○志村遥平, 河地正伸
国立環境研究所

- P-14 きのご類遺伝資源を通じたエルサルバドル共和国との研究交流とその成果
○早乙女梢¹, 前川二太郎¹, Parada Roxana Y.², 白水 貴¹, Castillo Blanca E.³, 牛島秀爾¹, 中桐 昭¹
¹鳥取大学農学部附属菌類きのご遺伝資源研究センター, ²鳥取大学農学部, ³National Research Center for Agricultural and Forestry Technology
- P-15 日本植物病名データベース
○佐藤豊三¹, 山崎福容¹, 竹谷 勝¹, 大園麻友¹, 埋橋志穂美², 小林みゆき¹, 熊谷みどり¹, 月星隆雄³, 富岡啓介⁴, 澤田宏之¹, 永井利郎¹, 一木(植原)珠樹¹, 青木孝之¹
¹農業生物資源研究所遺伝資源センター, ²University of Alberta, Canada, ³農業・食品産業技術総合研究機構畜産草地研究所, ⁴農業・食品産業技術総合研究機構近畿中国四国農業研究センター
- P-16 石巻専修大学 (ISU) コレクション: 来歴, 保存, 特徴と利用, 東日本大震災後の現状 (中間報告)
○宮崎 厚, 山崎達也
石巻専修大学理工学部基礎理学科
- P-17 大阪大学工学研究科 OUT における NBRP 酵母事業
○金子嘉信², 周 瑩¹, 前川裕美², 原島 俊¹
大阪大学工学研究科 ¹生命先端工学専攻, ²酵母リソース工学寄附講座
- P-18 NIES 藻類コレクションの 2012 年度の活動と展望
○河地正伸¹, 佐藤真由美¹, ノエル マリエーレン¹, 森 史², 湯本康盛², 石本美和²
¹国立環境研究所, ²地球・人間環境フォーラム
- P-19 NBRC 平成 24 年度事業報告 (微生物株)
○崎山弥生, 鎌田 幸, 府川仁恵, 中川恭好, 与儀重雄, 鈴木健一朗, 中川純一
独・製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター (NBRC)
- P-20 NBRC・10 年間のユーザーニーズの解析について
○府川仁恵, 神野浩二, 山田隆一, 与儀重雄, 中川純一
独・製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター (NBRC)
- P-21 玉川大学学術研究所菌学応用研究センターのカルチャーコレクションについて
○石崎孝之, 奥田 徹
玉川大学学術研究所菌学応用研究センター
- P-22 千葉大学真菌医学研究センターで収集した病原真菌・放線菌の動向 (2007-2012 年)
○矢口貴志, 伊藤純子, 田中玲子, 亀井克彦
千葉大学真菌医学研究センター
- P-23 FMRC の 2012 年度のコレクション活動と TUFCC 公開株の特色
○牛島秀爾, 早乙女梢, 前川二太郎, 白水 貴, 會見忠則, 中桐 昭
鳥取大学農学部附属菌類きのご遺伝資源研究センター
- P-24 農業生物資源ジェンバンク事業の微生物部門 (MAFF) における 2012 年度の活動と成果
○一木(植原)珠樹, 澤田宏之, 佐藤豊三, 永井利郎, 青木孝之, 竹谷 勝, 山崎福容, 大園麻友, 中島比呂美, 熊谷みどり, 河瀬眞琴
農業生物資源研究所遺伝資源センター
- P-25 2012 年度の JCM の活動報告
○押田祐美, 岡田 元, 高島昌子, 工藤卓二, 伊藤 隆, 飯田敏也, 大和田勉, 坂本光央, 北原真樹, 飯野隆夫, 遠藤力也, 草桶佳代, 鈴 幸二, 大熊盛也
理研 BRC-JCM

[学会賞受賞講演] (6月27日 16:45~17:45)

中ホール 200

微生物園と菌族館

佐藤豊三

農業生物資源研究所遺伝資源センター分類評価研究ユニット

[シンポジウム] (6月28日 9:00~11:40)

中ホール 200

「微生物ゲノムと研究基盤」 コンビナー：伊藤 隆, 大熊盛也

シーケンス技術の急速な進展とバイオインフォマティクスの発展によりゲノム解析が容易にできるようになって、研究の内容や質、方法が大きく変わってきたことは生物系研究者の誰しもが感じていることと思います。メタゲノム解析や各種オミックス解析も含めたゲノム関連情報と解析技術が、微生物が関わる幅広い多くの研究分野に大きな影響をもたらし、分類学から基礎生物学、生態学、医学や応用微生物分野に至るまで革新的な成果につながっています。カルチャーコレクションやバイオリソースセンターにおいても、ゲノム解析微生物やゲノム DNA リソースの整備・提供体制を強化するとともに、ゲノム解析プロジェクトに積極的に参画する例も多く見られるようになってきました。

このような状況のなか、研究基盤微生物がそのゲノム解読情報の利用を通じてどのように研究に役立つのか、ゲノム解析により研究基盤微生物の整備にどのような効果をもたらすのか、さらにゲノム情報で検出・解析されるが未開拓・未利用の微生物資源をどのように整備していくのか、といった問題をあらためて考えることは重要と思ひ、分類や生態、生物多様性、臨床、応用等の分野で活躍の研究者に、ゲノムと研究基盤微生物という視点から話題提供をいただくことを企画いたしました。

S-1 (9:10~9:40)

環境オミックス情報解析時代の未知・未培養微生物の探索と資源化

玉木秀幸

産業技術総合研究所生物プロセス研究部門

S-2 (9:40~10:10)

リボソームタンパク質群遺伝子配列を利用した MALDI-TOFMS 解析と微生物株の同定

佐藤浩昭

産業技術総合研究所環境管理技術研究部門

S-3 (10:10~10:40)

担子菌系酵母のゲノム解析と分類学的考察：ドラフトゲノム解析に基づく *Trichosporon* 属および近縁菌株の系統関係

○高島昌子¹, 杉田 隆², 眞鍋理一郎³, 菅原秀明⁴, 大山 彰⁵, 大熊盛也¹

¹ 理研 BRC-JCM, ² 明治薬科大学・微生物学, ³ 理研オミックス基盤研究領域, ⁴ 国立遺伝学研究所,

⁵ インシリコバイオロジー

S-4 (10:40~11:10)

Bifidobacterium 属細菌の比較ゲノムとプロバイオティクス

森田英利

麻布大学獣医学部

S-5 (11:10~11:40)

病原細菌の比較ゲノム解析によるゲノム多様化機構の解明

中川一路

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科・細菌感染制御学分野